

《菊池川》 想定最大規模の洪水に備える！ 玉名市で住民や関係機関が参加した総合防災訓練を開催

- 玉名市において、**菊池川の氾濫を想定し、住民や関係機関が参加した総合防災訓練**を行いました。
- 訓練の対象となった**玉名町校区の住民（約330名）**は、避難勧告の発令を受け、小学校の体育館に避難し、医師会や九州看護福祉大学の学生による救護、避難者受け入れ訓練も行われました。
- 関係機関による情報伝達訓練や県防災ヘリによる救助訓練等が行われました。
- また、参加住民に対し、関係機関による防災講座を実施し、防災意識が高まりました。

- **日時** : 平成29年11月26日（日）
- **場所** : 菊池川河川事務所
- **参加団体** : 玉名市、玉名町校区住民（約330名）、消防団、熊本県、菊池川河川事務所、自衛隊警察、消防、医師会、玉名女子高校、九州看護福祉大学 等

● 総合防災訓練の様子

【ホットライン及びリエゾン派遣訓練】

【避難してくる住民】

【孤立者救助訓練】

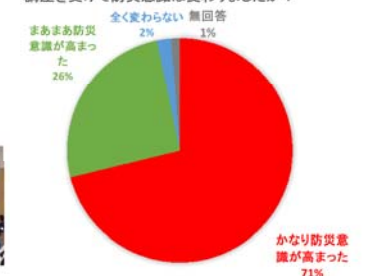


● 避難者へ防災出前講座

【アンケート結果】



講座を受けて防災意識は変わりましたか？



【主な意見】

- ・想定外の災害では地域が一体となって行動しなければならないと思った。
- ・参加して大変良かった。
- ・防災マップの作り方などの講座も受けてみたい。
- ・避難する時に注意することをもっと知りたかった。